

特記仕様書

- 1 総 則 この特記仕様書は、市川市における消防吏員用冬帽外の製造請負について必要事項を定めることを目的とする。
- 2 件 名 消防吏員用冬帽外の製造請負
- 3 使用生地 及び縫製 別紙「縫製規格書」のとおり
- 4 数 量 冬帽（男性） 1 1 個
夏帽（男性） 3 個
活動帽（冬用） 5 2 個
活動帽（夏用） 5 3 個
詳細は、別紙「所属別数量」のとおり
- 5 納 期 令和4年1月14日（金）
- 6 納入場所 市川市消防局 消防総務課
- 7 担 当 課 市川市消防局 消防総務課
- 8 その他
 - 入札参加申請の際に提出書類として主材料のメーカーからの「生地規格書」、「出荷引受書」について契約課へ提出すること。
 - 落札者は、主材料の「出荷証明書」をすみやかに契約課に提出すること。
 - 納品に際しては担当課担当者及び契約課担当者の検収を受けるものとする。
 - 納入は別紙「所属別数量」に基づき、所属別に分けた状態で、担当課へ納入すること。
 - 納入する製品については、傷・ムラ・斑点・汚れ・その他外観を損ねるものであってはならない。
 - この仕様に疑義を生じたときは、速やかに担当課担当者及び契約課担当者へ連絡し、指示を受けるものとする。
 - 暴力団等排除に係る契約解除に関する特約条項を遵守すること。
 - この特記仕様書に定めのない事項については、製造請負契約書（「製造請負契約約款」を含む。）に定めるとおりとする。

縫製規格書

冬帽

(男性)

令和3年度

市川市消防局

1. 総 則

- (1) この縫製規格書は、市川市消防局（以下「当局」という。）において購入する消防吏員用冬帽について定める。
- (2) この冬帽に使用する材料・付属品は全般にわたって十分検査が施され、この縫製規格書のすべてを満足するものでなければならない。
- (3) この縫製規格書の細部については、すべて当局の承認または指示を受けるものとする。

2. 使用材料

- (1) 表生地 生地規格は別添のとおり
- (2) 天井裏 ビニールレザー 黒色
- (3) ひさし 表 人工皮革にビニールコーティング
裏 ビニールレザー しぼ付き
縁 ビニールシート 2本縁
色相 黒色
- (4) あごひも 合成皮革にビニールコーティング 折りたたみ
巾12mm 色相 黒色
- (5) すべり デラクール 巾48mm 通気孔を開ける
- (6) 腰 枠 発泡ポリエチレン板 厚さ1.3mm 通気孔を開ける
色相 黒色
- (7) 蛇 腹 黒色 人絹斜子織
- (8) 耳 釦 真鍮製金色 消防章付 径15mm
- (9) 張出し芯 発泡ポリエチレン メガネ型 巾10mm
ピアノ線2本内包
- (10) 前立ばね 扇型 ビニール2枚合わせ 巾3mmの鋼鉄リボン線
2本内包
- (11) はとめ 真鍮製 #200 黒色
- (12) テープ 線テープ 巾12mm 黒色
- (13) 縫い糸 テトロン糸 #50 #30 黒色
- (14) 帽 章 黒色生地 of 台地に金色の消防官徽章

3. 縫 製

- (1) 天井裏は円形とし、ネームポケット（ビニールシート）を高周波で接着し吊ひもを付ける。
- (2) マチは4枚はぎとし、縫い目は片返しとする。
- (3) 腰布を輪状とし、縫い目は割り下部に玉縁を付ける。

- (4) 腰布の縫い目を後方とし、腰布の上部とマチの下部を縫い合わせ、さらにマチと天井を縫い合わせ袋とし、縫い目は片返しとする。
- (5) 腰枠を輪状とし、前面中央に前立ばねを装着し、袋をはめ込み、裾布で腰枠下端を包み、ひさし及びすべりを縫い付け、すべりの後部重なりははとめで止め、天井裏を取り付けたパッキン及びあご紐、帯章、帽章を装着する。

4. 条 件

- (1) 天井、マチ、腰に色違いがないよう注意すること。
- (2) 針足 3 c m間 1 3針以上 (ひさし、すべり付は8針以上)

5. 寸 法

単位：c m

頭 周 り	天井たて	天井よこ	マチ前巾	マチ後巾	腰 巾
6 1	2 8 . 5	2 7 . 0	6 . 5	4 . 5	4 . 5
6 0	2 8 . 5	2 7 . 0	6 . 5	4 . 5	4 . 5
5 9	2 8 . 0	2 6 . 5	6 . 5	4 . 5	4 . 5
5 8	2 7 . 5	2 6 . 0	6 . 5	4 . 5	4 . 5
5 7	2 7 . 0	2 5 . 5	6 . 5	4 . 5	4 . 5
5 6	2 6 . 5	2 5 . 0	6 . 5	4 . 5	4 . 5
5 5	2 6 . 0	2 4 . 5	6 . 5	4 . 5	4 . 5
5 4	2 6 . 0	2 4 . 5	6 . 5	4 . 5	4 . 5

冬帽 生地規格

試験項目		規格	試験方法
混用率		毛 70%~85% 再生ポリエステル 15%~30% 制電性繊維 1%以下	JIS L 1030-2
番手		たて 2/48±5% よこ 2/48±5%	JIS L 1096 見掛メートル番手
密度		たて 280 以上 よこ 240 以上	JIS L 1096 10cm 間
組織		2/2 綾織	JIS L 1096
質量		240 g/m ² 以上	JIS L 1096 標準状態
引張強さ		たて 620N 以上 よこ 420N 以上	JIS L 1096 A 法ラベルストリップ法 試験片幅 5cm,引張速度 20cm/min,定速伸張形
寸法変化率		たて ±3%以内 よこ ±3%以内	JIS L 1096 C 法
洗濯堅牢度		変退色 4 級以上 汚染 3-4 級以上	JIS L 0844 A-1 号
汗堅牢度	酸性	変退色 4 級以上 汚染 3-4 級以上	JIS L 0848
	アルカリ性	変退色 4 級以上 汚染 3-4 級以上	
摩擦堅牢度		乾燥 4 級以上 湿潤 3-4 級以上	JIS L 0849 摩擦試験機 II 型
耐光堅牢度		4 級以上	JIS L 0842 第 3 露光法
測色	(紺色)		目視
	色相	市川市消防局の指定色	
	明度		
彩度			
ピリング		3 級以上	JIS L 1076 A 法 10 時間
摩擦帯電電荷量		7.0 μC/m ² 以下	JIS L 1094 摩擦帯電電荷量測定法

冬 帽

(前面 1)



(側面)



(裏面)

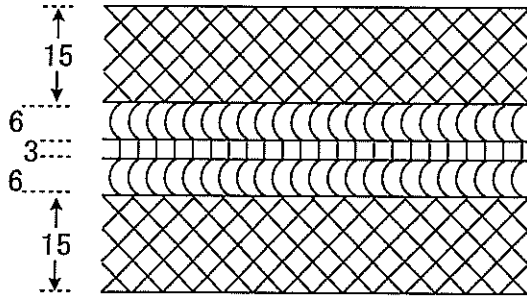


(前面 2)

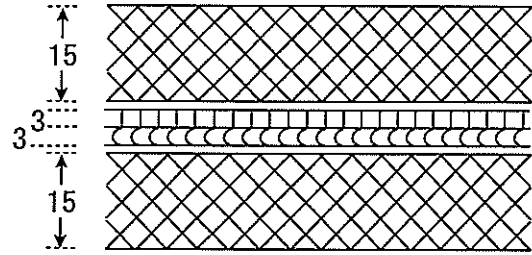


男性消防吏員用冬帽 周章図柄

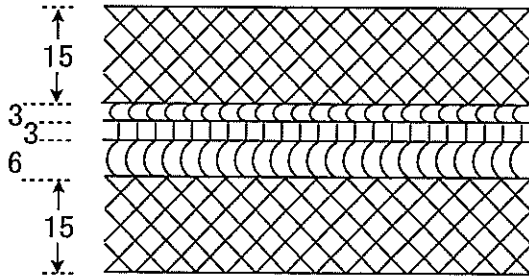
消防局長



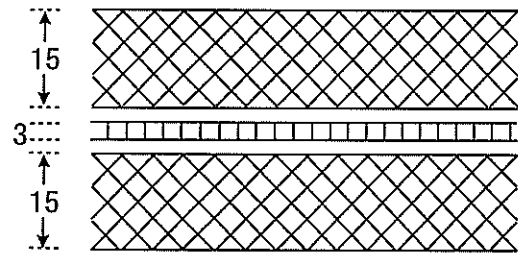
消防司令



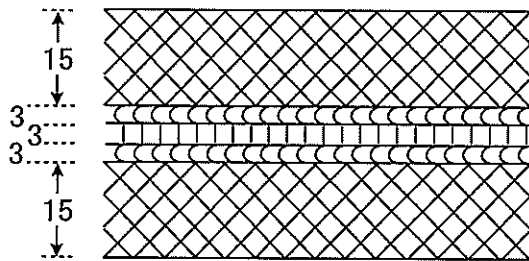
消防正監
消防監



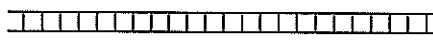
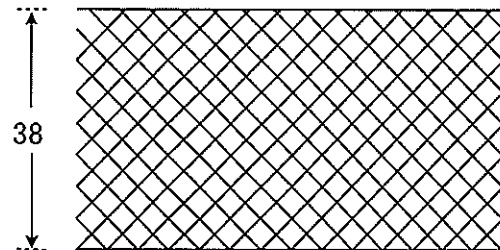
消防司令補



消防司令長



消防士長
消防副士長
消防士



黒線



金線



黒斜子縁

縫製規格書

夏帽

(男性)

令和3年度

市川市消防局

1. 総 則

- (1) この縫製規格書は、市川市消防局（以下「当局」という。）において購入する消防吏員用冬帽について定める。
- (2) この冬帽に使用する材料・付属品は全般にわたって十分検査が施され、この縫製規格書のすべてを満足するものでなければならない。
- (3) この縫製規格書の細部については、すべて当局の承認または指示を受けるものとする。

2. 使用材料

- (1) 表生地 麻 15% ポリエステル 85% (再生ポリ使用)
青色 (市川市消防局の指定色 (目視測色))
同マチ ナイロン メッシュ編み
- (2) 天井裏 ビニールレザー 黒色
- (3) ひさし 表 ビニールレザー
裏 ビニールレザー しぼ付き
縁 1本縁
色相 紺色
- (4) あごひも ビニールレザー 折りたたみ
巾 12mm 色相 紺色
- (5) すべり デラクール 巾 48mm 通気孔を開ける
- (6) 腰 枠 発泡ポリエチレン板 厚さ 1.3mm 通気孔を開ける
色相 黒色
- (7) 蛇 腹 斜子織 紺色
- (8) 耳 釦 真鍮製金色 消防章付 径 15mm
- (9) 張出し芯 発泡ポリエチレン メガネ型 巾 10mm
ピアノ線 2本内包
- (10) 前立ばね 扇型 ビニール 2枚合わせ 巾 3mmの鋼鉄リボン線
2本内包
- (11) はとめ 真鍮製 #200 黒色
- (12) テープ 線テープ 巾 12mm 黒色
- (13) 縫い糸 ポリエステル糸 #50 #30 表生地と同色
- (14) 帽 章 黒色ラシャ台地に金色の消防官徽章

3. 縫製

- (1) 天井裏は円形とし、ネームポケット（ビニールシート）を高周波で接着し吊ひもを付ける。
- (2) マチは4枚はぎとし、縫い目は片返しとする。
- (3) 腰布を輪状とし、縫い目は割り下部に玉縁を付ける。
- (4) 腰布の縫い目を後方とし、腰布の上部とマチの下部を縫い合わせ、さらにマチと天井を縫い合わせ袋とし、縫い目は片返しとする。
- (5) 腰枠を輪状とし、前面中央に前立ばねを装着し、袋をはめ込み、裾布で腰枠下端を包み、ひさし及びすべりを縫い付け、すべりの後部重なりははとめで止め、天井裏を取り付けたパッキン及びあご紐、帯章、帽章を装着する。

4. 条件

- (1) 天井、マチ、腰に色違いがないよう注意すること。
- (2) 針足 3cm間 13針以上（ひさし、すべり付は8針以上）

5. 寸法

単位：cm

頭周り	天井たて	天井よこ	マチ前巾	マチ後巾	腰巾
61	28.5	27.0	6.5	4.5	4.5
60	28.5	27.0	6.5	4.5	4.5
59	28.0	26.5	6.5	4.5	4.5
58	27.5	26.0	6.5	4.5	4.5
57	27.0	25.5	6.5	4.5	4.5
56	26.5	25.0	6.5	4.5	4.5
55	26.0	24.5	6.5	4.5	4.5
54	26.0	24.5	6.5	4.5	4.5

夏 帽

(前面 1)



(側面)



(裏面)



(前面 2)



縫 製 規 格 書

活動帽（冬用）

令和3年度

市 川 市 消 防 局

第1 総 則

1 目 的

本縫製規格書は、市川市消防局（以下「当局」という）において購入する消防吏員用活動帽（冬用）について必要事項を定めることを目的とする。

2 概 要

この活動帽は市川市消防吏員が着帽する帽子で、消防補助活動に適用するものであること。

3 活動帽の条件

この活動帽に使用する主材料及び付属品等は、着帽に十分耐えられ、かつ、機能性のある優良な製品であること。

第2 縫製規格

1 適用範囲

本縫製規格書は、市川市消防吏員用活動帽（冬用）について適用する。

2 形 式

ワイド型 前ポイント付き

3 号 型

号型寸法は別添2の通り

4 材 料

区分	仕様		用途
主材料	表地（表地規格は、別添1のとおり）		庇、前立、レンゲ、天釦、調節紐
補助材料	裏地	ポリエステル・綿混 黒色	前立裏
		ポリエステル100% 黒色メッシュ	レンゲ裏
	庇芯	発泡ポリエチレン板 カール状 厚さ2mm（標準）	庇
	スベリ	ポリエステル 幅32mm 黒色 抗菌消臭・高周波加工	スベリ
	バイアステープ	ポリエステル100% 黒色	天井裏
	補強芯	ポリエステル100% 黒色	前立裏補強
	天釦芯	プラスチック製	天釦
	アジャスター	プラスチック製 紺色	後部サイズ調節
	片布	綿（様式は、別添3のとおり）	
縫い糸	ポリエステル糸 50番 表地と同系色		

5 裁断・縫製

- ① 裁断は、天井及び庇に色違いのないように注意すること。
- ② 針数（本縫い）は3cm間13針以上とすること。
- ③ 縫いはじめ、縫い終り箇所は返し縫いをする。
- ④ 頭部（前立て部分及びレンゲ部分）は、地縫いし、縫い代はアイロンで割り裏側からバイアステープで縫い目を二条ミシンで押さえ縫いすること。
- ⑤ 前立て部分に当局指定の紋章（別添2）を刺繍し、庇を前立てに対し中央になるように縫い合わせる。
- ⑥ 頭部後ろに、サイズ調整用の紺色の調節具アジャスター（スライダー式）を取り付けること。
- ⑦ 天井中心に天釦を、又、前レンゲに2個の通気孔（穴かがり）を取り付けること。
- ⑧ 片布（別添3）は、正面から向かって右側後部のすべり部分に縫い付けること。

別添 1

表地規格

項目		規格		試験方法
1 原料混紡率		メタ・アラミド	76.0% ±0.5	JIS L 1030(繊維混用率試験法)の正量混用率
		パラ・アラミド	6.0% ±0.5	
		ポリエステル	17.5% ±0.5	
		制電性繊維	0.5% 以上	
2 番手		(経)	2 / 60	JIS L 1096(一般織物試験方法)の 8.8.1 番手
		(緯)	2 / 60	
3 組織		2 / 2 綾織		同 8.8.1 組織
4 仕上幅 (耳共)		1, 525 mm以上		同 8.2 幅
5 仕上重量		195 g/m ² 以上		同 8.4 単位面積当たりの質量
6 仕上げ密度 (10cm間)		(経)	326 本以上	同 8.6 密度
		(緯)	256 本以上	
7 寸法変化率		(経)	±2.0 %以内	同 8.64.4(織物寸法変化)の C 法
		(緯)	±2.0 %以内	
8 色相		ブルー (当局指定見本とおりの)		
9 染色堅牢度	汗試験	酸	4 級以上	JIS L 0848(汗に対する染色堅牢度試験方法)
		アルカリ	4 級以上	
	洗濯試験		4 級以上	JIS L 0844(洗濯に対する染色堅牢度試験方法) A-1 法
	摩擦試験		4 級以上	JIS L 0849(摩擦に対する染色堅牢度試験方法)の摩擦試験機 II 形
耐光試験		4 級以上	JIS L 0842(カーボンアーク灯光に対する染色堅牢度試験方法) 照射 40 時間	
10 強力		(経)	1, 176 N以上	JIS L 1096(一般織物試験方法) 8.12 引張強さによる
		(緯)	980 N以上	
11 防炎性	炭化長	(経)	10 cm以下	JIS L 1091(燃焼性試験方法) A-4 法
		(緯)	10 cm以下	
	残炎時間	(経)	1.0 秒以下	JIS L 1091(燃焼性試験方法) A-4 法
		(緯)	1.0 秒以下	
残塵時間	(経)	1.0 秒以下	JIS L 1091(燃焼性試験方法) A-4 法	
	(緯)	1.0 秒以下		
12 ピリング		3-4 級以上		JIS L 1076 10 時間
13 酸素指数(LOI 値)		30 以上		JIS K 7201 B-1

寸法表

単位：c m

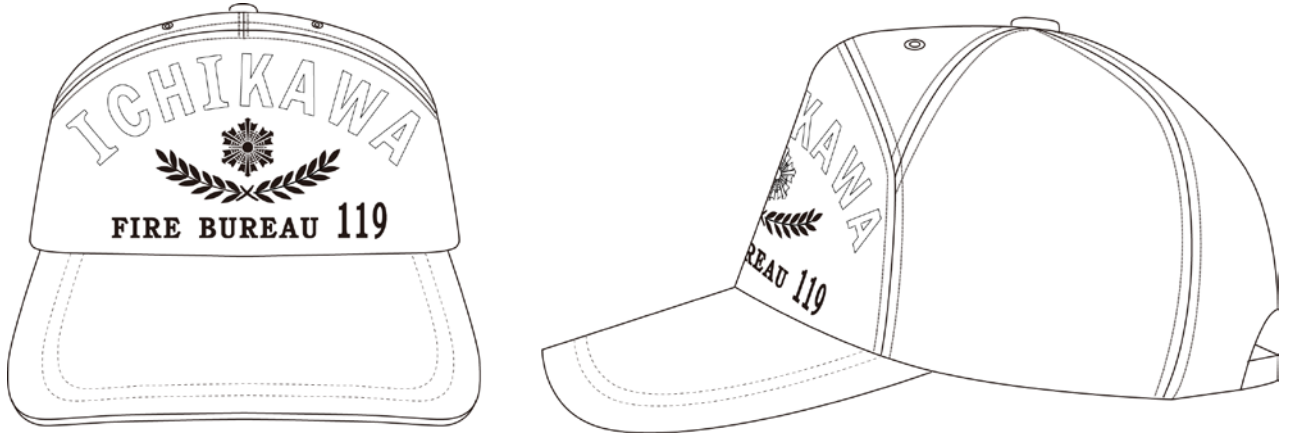
サイズ	頭回	庇幅	前立の高さ	すべり幅	許容差
3L	62	7.8	9.0	3.2	±0.5
2L	60				
L	58				
M	56				
S	54				

前立刺繍図柄



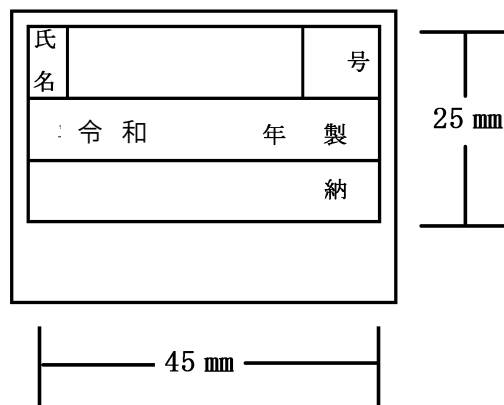
- 刺繍配色 : ICHIKAWA — 金色 (縁取り—赤色)
- 雪章 — 銀色
- 葉 — 金色
- FIRE BUREAU 119 — 赤色

帽子概観図柄



形式：ワイド型（前立刺繍付き）

片布



縫 製 規 格 書

活動帽（夏用）

令和3年度

市 川 市 消 防 局

第1 総 則

1 目 的

本縫製規格書は、市川市消防局（以下「当局」という）において購入する消防吏員用活動帽（夏用）について必要事項を定めることを目的とする。

2 概 要

この活動帽は市川市消防吏員が着帽する帽子で、消防補助活動に適用するものであること。

3 活動帽の条件

この活動帽に使用する主材料及び付属品等は、着帽に十分耐えられ、かつ、機能性のある優良な製品であること。

第2 縫製規格

1 適用範囲

本縫製規格書は、市川市消防吏員用活動帽（夏用）について適用する。

2 形 式

ワイド型 前ポイント付き

3 号 型

号型寸法は別添2の通り

4 材 料

区分	仕様		用途
主材料	表地（表地規格は、別添1のとおり）		庇、前立、天釦、調節紐
補助材料	メッシュ（メッシュ地規格は、別添1のとおり）		レンゲ
	裏地	ポリエステル・綿混 黒色	前立裏
	庇芯	発泡ポリエチレン板 カール状 厚さ2mm（標準）	庇
	スベリ	ポリエステル 幅32mm 黒色 抗菌消臭・高周波加工	スベリ
	バイアステープ	ポリエステル100% 黒色	天井裏
	補強芯	ポリエステル100% 黒色	前立裏補強
	天釦芯	プラスチック製	天釦
	アジャスター	プラスチック製 紺色	後部サイズ調節
	片布	綿（様式は、別添3のとおり）	
	縫い糸	ポリエステル糸 50番 表地と同系色	

5 裁断・縫製

- ① 裁断は、天井及び庇に色違いのないように注意すること。
- ② 針数（本縫い）は3cm間13針以上とすること。
- ③ 縫いはじめ、縫い終り箇所は返し縫いをする。
- ④ 頭部（前立て部分及びレンゲ部分）は、地縫いし、縫い代はアイロンで割り裏側からバイアステープで縫い目を二条ミシンで押さえ縫いすること。
- ⑤ 前立て部分に当局指定の紋章（別添2）を刺繍し、庇を前立てに対し中央になるように縫い合わせる。
- ⑥ 頭部後ろに、サイズ調整用の紺色の調節具アジャスター（スライダー式）を取り付けること。
- ⑦ 天井中心に天釦を取り付けること。
- ⑧ 片布（別添3）は、正面から向かって右側前立裏に縫い付けること。

別添 1

表地規格

項目		規格		試験方法
1 原料混紡率		メタ・アラミド	76.0% ±0.5	JIS L 1030(繊維混用率試験法)の正量混用率
		パラ・アラミド	6.0% ±0.5	
		ポリエステル	17.5% ±0.5	
		制電性繊維	0.5% 以上	
2 番手		(経)	2 / 60	JIS L 1096(一般織物試験方法)の8.8.1番手
		(緯)	2 / 60	
3 組織		2 / 2 綾織		同 8.8.1 組織
4 仕上幅 (耳共)		1, 525 mm以上		同 8.2 幅
5 仕上重量		195 g/m ² 以上		同 8.4 単位面積当たりの質量
6 仕上げ密度 (10cm間)		(経)	326 本以上	同 8.6 密度
		(緯)	256 本以上	
7 寸法変化率		(経)	±2.0 %以内	同 8.64.4(織物寸法変化)のC法
		(緯)	±2.0 %以内	
8 色相		ブルー (当局指定見本とおりに)		
9 染色堅牢度	汗試験	酸	4 級以上	JIS L 0848(汗に対する染色堅牢度試験方法)
		アルカリ	4 級以上	
	洗濯試験		4 級以上	JIS L 0844(洗濯に対する染色堅牢度試験方法)A-1法
	摩擦試験		4 級以上	JIS L 0849(摩擦に対する染色堅牢度試験方法)の摩擦試験機II形
耐光試験		4 級以上	JIS L 0842(カーボンアーク灯光に対する染色堅牢度試験方法) 照射40時間	
10 強力		(経)	1, 176 N以上	JIS L 1096(一般織物試験方法)8.12 引張強さによる
		(緯)	980 N以上	
11 防炎性	炭化長	(経)	10 cm以下	JIS L 1091(燃焼性試験方法)A-4法
		(緯)	10 cm以下	
	残炎時間	(経)	1.0 秒以下	JIS L 1091(燃焼性試験方法)A-4法
		(緯)	1.0 秒以下	
残塵時間	(経)	1.0 秒以下	JIS L 1091(燃焼性試験方法)A-4法	
	(緯)	1.0 秒以下		
12 ピリング		3-4 級以上		JIS L 1076 10時間
13 酸素指数(LOI 値)		30 以上		JIS K 7201 B-1

メッシュ規格

項目	規格		備考
混用率	ナイロン 100%(標準)		
糸番手	たて	46.67 tex(標準)	
	よこ	11.67 tex(標準)	
組織	ラッセル編		
密度 (10cm間)	たて	94本 以上	
	よこ	70本 以上	
質量	190 g/m ² 以上		
染色堅牢度	4 級以上		
測色	ブルー (当局指定見本とおりに)		

寸法表

単位：c m

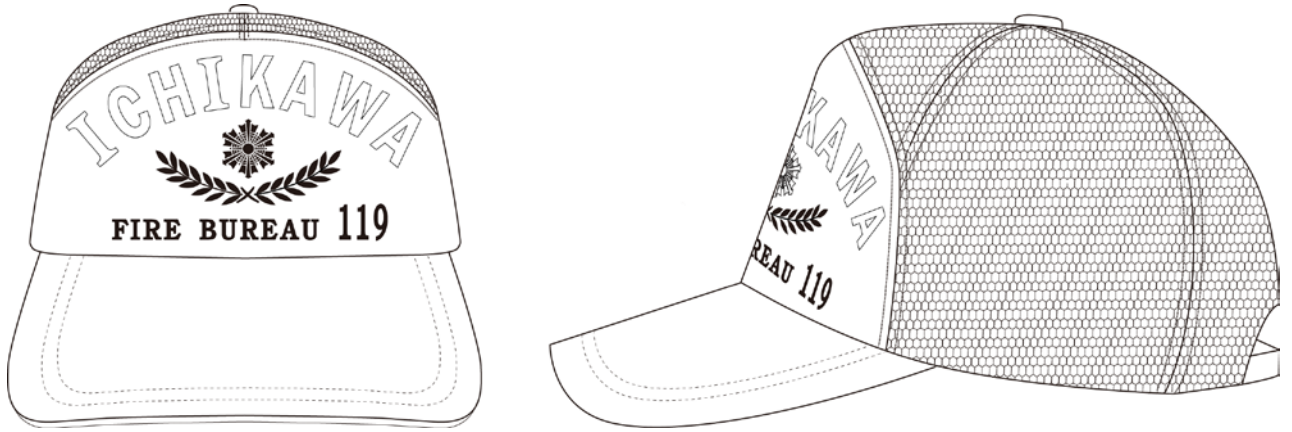
サイズ	頭回	庇幅	前立の高さ	すべり幅	許容差
3L	62	7.8	9.0	3.2	±0.5
2L	60				
L	58				
M	56				
S	54				

前立刺繍図柄



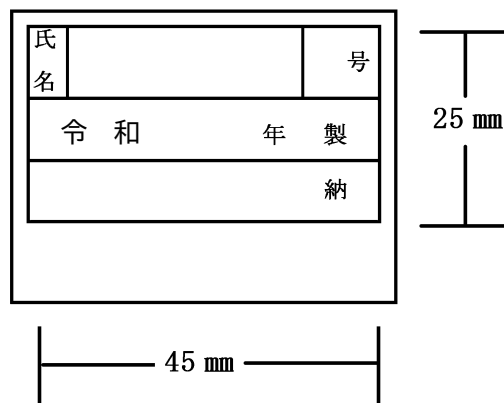
- 刺繍配色 : ICHIKAWA — 金色 (縁取り-赤色)
- 雪章 — 銀色
- 葉 — 金色
- FIRE BUREAU 119 — 赤色

帽子概観図柄



形式：ワイド型（前立刺繍付き）

片布



所属別数量(サイズ)

冬帽

	55cm	56cm	57cm	58cm	59cm	60cm	61cm	合計
消防総務課						2		2
企画管理課								0
指令課				2				2
指令センター			1					1
予防課								0
警防課								0
救急課				1				1
東消防署								0
中山出張所				1				1
高谷出張所	1							1
西消防署			1					1
国府台出張所								0
大洲出張所								0
南消防署								0
行徳出張所								0
広尾出張所								0
北消防署					1			1
曾谷出張所				1				1
合計	1	0	2	5	1	2	0	11

※()は女性

所属別数量(階級)

冬帽

	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	消防士	
消防総務課			1	1				2
企画管理課								0
指令課			2					2
指令センター				1				1
予防課								0
警防課								0
救急課				1				1
東消防署								0
中山出張所				1				1
高谷出張所							1	1
西消防署					1			1
国府台出張所								0
大洲出張所								0
南消防署								0
行徳出張所								0
広尾出張所								0
北消防署				1				1
曾谷出張所					1			1
	0	0	3	5	2	0	1	11

※()は女性

所属別数量(サイズ)

夏帽

	55cm	56cm	57cm	58cm	59cm	60cm	合計
消防総務課							0
企画管理課							0
指令課							0
指令センター							0
予防課							0
警防課							0
救急課							0
東消防署							0
中山出張所							0
高谷出張所							0
西消防署							0
国府台出張所							0
大洲出張所						1	1
南消防署						1	1
行徳出張所							0
広尾出張所							0
北消防署				1			1
曾谷出張所							0
合計	0	0	0	1	0	2	3

※()は女性

所属別数量(サイズ)

活動帽(冬)

	S	M	L	2L	3L	合計
消防総務課						0
企画管理課						0
指令課						0
指令センター						0
予防課						0
警防課						0
救急課						0
東消防署		2	1	4	1	8
中山出張所			2			2
高谷出張所	1	1	2	1		5
西消防署		4	2	1	1	8
国府台出張所						0
大洲出張所		1		3		4
南消防署			5	1		6
行徳出張所			2	1		3
広尾出張所		1	1			2
北消防署		1	6	1		8
曾谷出張所		1	2	1	2	6
	1	11	23	13	4	52

所属別及びサイズ

活動帽(夏)

	S	M	L	2L	3L	合計
消防総務課						0
企画管理課		1				1
指令課						0
指令センター						0
予防課						0
警防課						0
救急課						0
東消防署		3	3	3	1	10
中山出張所			1			1
高谷出張所	1	1	3			5
西消防署		3	2	2	1	8
国府台出張所		1		1		2
大洲出張所		2		1		3
南消防署			7	1		8
行徳出張所		1	1	3		5
広尾出張所			1			1
北消防署			4			4
曾谷出張所		1	3	1		5
	1	13	25	12	2	53